

令和5年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立池雪小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・裁縫では、段階的な課題を設定し授業を行ったので基礎的な技能が定着した。
- ・調理実習では、コロナ対策のため、一人調理の形で実施したが、多くのボランティアの協力もあり調理技術の定着し、一人で仕上げることで達成感も味わえることができた。
- ・「クリーン大作戦」では、掃除場所の調査や掃除方法を調べ、ICT 機器を活用し学習成果を発表することができた。

(2) 課題

- ・学習の中で習得した知識や技能を日常生活の場に十分活かしている子が少ないので家庭との連携が必要である。
- ・自ら問題を見いだして課題を設定し、解決を図るための学習の充実を図る必要がある。
- ・裁縫では、生活経験の違いから個人差が大きいので、基礎的な技能が身につくような指導が必要である。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・裁縫では、基礎的な技能が身に付くようにスモールステップで課題を設定し、段階的に学習を進められるようにする。また、地域人材のサポートを借りて、より指導が行き届くようにする。・ICT 機器を利用し、調理の仕方について理解を深められるようにする。 | <ul style="list-style-type: none">・生活の中で体験したこと、調べたことをまとめ発表し合う活動を通して、言語活動やICT 機器を取り入れ、思考力・判断力・表現力を育成する。 | <ul style="list-style-type: none">・家庭での生活体験をもとに授業を展開していく。・家庭と連携して、学習したことを日常生活に活かしていけるように課題を設定する。 |